



# 沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和5年11月分

(増減・伸率は対前年同月比)

## ●今月のポイント

### ●輸出

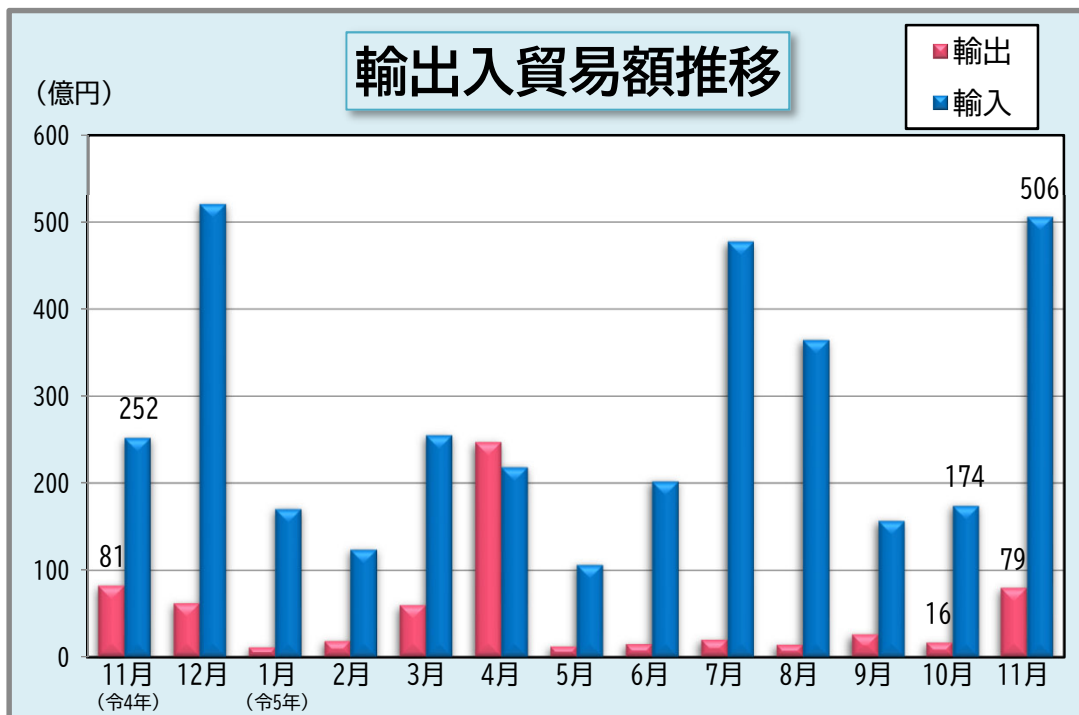
- ・輸出総額は78億94百万円、対前年同月比3.1%減(7ヵ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「石油製品」(▲11.7%)、「金属鉱及びくず」(▲45.8%)、「肉類及び同調製品」(▲46.8%)  
(主な増加品目は「再輸出品」(2.2倍)、「輸送用機器」(2.9倍)、「鉄鋼」(52.4%))
- ・国(地域)別構成比はバングラデシュ(70.3%)、オーストラリア(6.4%)、韓国(6.1%)、台湾(4.6%)、シンガポール(3.9%)

### ●輸入

- ・輸入総額は505億81百万円、対前年同月比2.0倍(3ヵ月ぶりの増加)
- ・主な増加品目は「原粗油」(全増)、「天然ガス及び製造ガス」(殆全増)、「穀物及び同調製品」(4.6倍)  
(主な減少品目は「石炭」(▲82.5%)、「石油製品」(▲40.5%)、「鉄鋼」(▲88.1%))
- ・国(地域)別構成比はサウジアラビア(59.7%)、オーストラリア(17.4%)、中国(9.8%)、アメリカ(2.0%)、インドネシア(1.7%)

### ●差引

- ・差引額は426億86百万円の入超(前年同月は170億51百万円の入超)



## 1. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 石油製品 （55億44百万円、▲11.7%）	70.2%	バングラデシュ（55億44百万円、全増）
2 再輸出品 （8億24百万円、2.2倍）	10.4%	オーストラリア（4億54百万円、全増） シンガポール（2億47百万円、449.4倍）
3 一般機械 （2億63百万円、4.0%）	3.3%	カナダ（55百万円、全増） アラブ首長国連邦（35百万円、11.3%）
4 金属鉱及びくず （2億55百万円、▲45.8%）	3.2%	韓国（2億20百万円、▲48.9%） マレーシア（35百万円、28.3%）
5 鉄鋼 （2億19百万円、52.4%）	2.8%	韓国（2億19百万円、全増）
<p><b>増加品目（増加額・伸率）</b> <span style="float:right">主な増加国（地域）</span></p> <p>1 再輸出品（+4億57百万円、2.2倍） <span style="float:right">オーストラリア、シンガポール</span></p> <hr/> <p>2 輸送用機器（+1億34百万円、2.9倍） <span style="float:right">台湾</span></p> <hr/> <p>3 鉄鋼（+75百万円、52.4%） <span style="float:right">韓国</span></p> <hr/> <p><b>減少品目（減少額・伸率）</b> <span style="float:right">主な減少国（地域）</span></p> <p>1 石油製品（▲7億36百万円、▲11.7%） <span style="float:right">オーストラリア</span></p> <hr/> <p>2 金属鉱及びくず（▲2億16百万円、▲45.8%） <span style="float:right">韓国、台湾</span></p> <hr/> <p>3 肉類及び同調製品（▲58百万円、▲46.8%） <span style="float:right">香港</span></p> <hr/>		

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 バングラデシュ （55億54百万円、全増）	70.3%	石油製品（55億44百万円、全増）
2 オーストラリア （5億2百万円、▲92.1%）	6.4%	再輸出品（4億54百万円、全増） 一般機械（26百万円、▲19.1%）
3 韓国 （4億85百万円、▲1.5%）	6.1%	金属鉱及びくず（2億20百万円、▲48.9%） 鉄鋼（2億19百万円、全増）
4 台湾 （3億66百万円、59.9%）	4.6%	輸送用機器（1億58百万円、11.9倍） パルプ及び古紙（1億9百万円、64.3%）
5 シンガポール （3億4百万円、7.6倍）	3.9%	再輸出品（2億47百万円、449.4倍） 肉類及び同調製品（31百万円、52.6%）

## 2. 輸入動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	原油 （301億75百万円、全増）	59.7%	サウジアラビア（301億75百万円、全増）
2	天然ガス及び製造ガス （69億31百万円、殆全増）	13.7%	オーストラリア（69億28百万円、全増）
3	石油製品 （33億89百万円、▲40.5%）	6.7%	中国（31億79百万円、▲44.1%） 韓国（2億9百万円、18.6倍）
4	石炭 （16億91百万円、▲82.5%）	3.3%	オーストラリア（16億91百万円、▲72.0%）
5	その他の雑製品 （11億25百万円、▲27.1%）	2.2%	フランス（5億79百万円、▲36.7%） イタリア（1億87百万円、30.3%）
<p><b>増加品目（増加額・伸率）</b> <span style="float:right">主な増加国（地域）</span></p> <p>1 原油（+301億75百万円、全増） <span style="float:right">サウジアラビア</span></p> <hr/> <p>2 天然ガス及び製造ガス（+69億28百万円、殆全増） <span style="float:right">オーストラリア</span></p> <hr/> <p>3 穀物及び同調製品（+6億56百万円、4.6倍） <span style="float:right">タイ、アメリカ</span></p> <hr/> <p><b>減少品目（減少額・伸率）</b> <span style="float:right">主な減少国（地域）</span></p> <p>1 石炭（▲79億71百万円、▲82.5%） <span style="float:right">オーストラリア、インドネシア</span></p> <hr/> <p>2 石油製品（▲23億9百万円、▲40.5%） <span style="float:right">中国</span></p> <hr/> <p>3 鉄鋼（▲4億67百万円、▲88.1%） <span style="float:right">韓国、中国</span></p>			

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 サウジアラビア （301億75百万円、殆全増）	59.7%	原油（301億75百万円、全増）
2 オーストラリア （87億95百万円、41.5%）	17.4%	天然ガス及び製造ガス（69億28百万円、全増） 石炭（16億91百万円、▲72.0%）
3 中国 （49億44百万円、▲33.8%）	9.8%	石油製品（31億79百万円、▲44.1%） 非金属鉱物製品（2億43百万円、34.1%）
4 アメリカ （9億99百万円、▲34.8%）	2.0%	肉類及び同調製品（2億27百万円、▲13.9%） 一般機械（2億9百万円、13.7%）
5 インドネシア （8億66百万円、▲80.9%）	1.7%	その他の動植物性原材料（7億8百万円、16.2%） 木製品及びコルク製品（除家具）（63百万円、▲53.2%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課  
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階  
TEL. 098-862-9650

